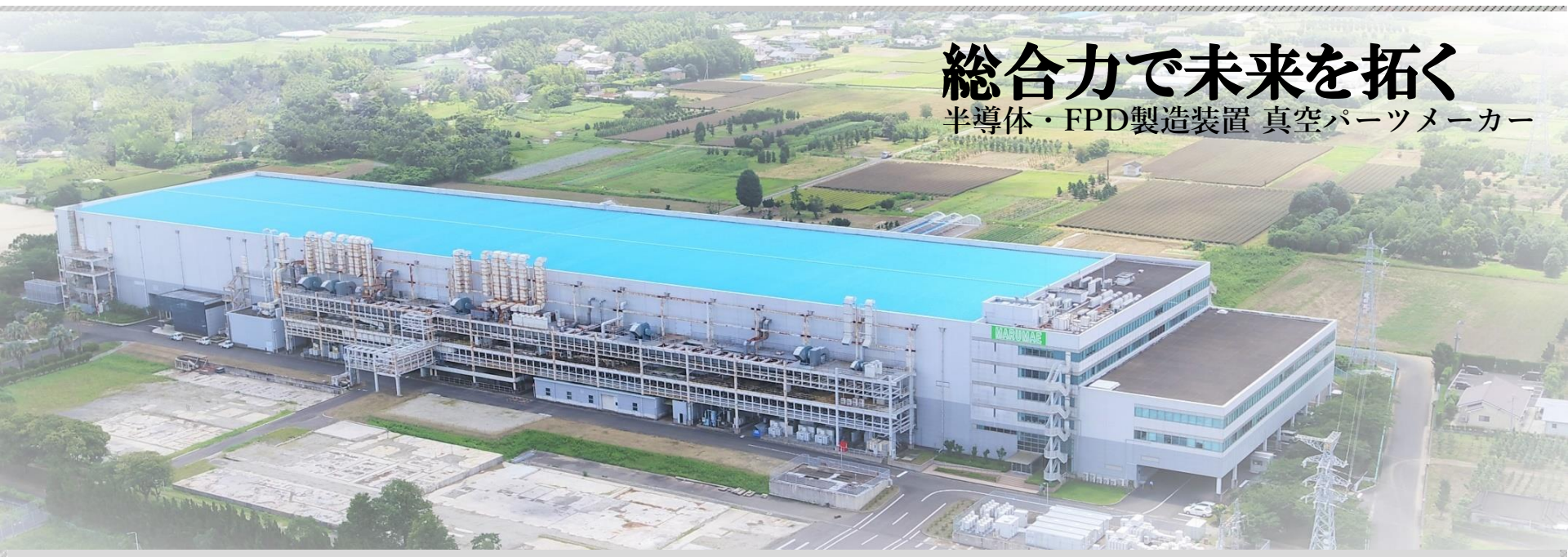


東証(TSE):6264

株式会社マルマエ  
2023年8月期 第3四半期決算 補足資料

2023年6月30日

総合力で未来を拓く  
半導体・FPD製造装置 真空パーツメーカー



# 1. 決算概要

## PL分析

PL

	2022年8月期 第3四半期累計期間			2023年8月期 第3四半期累計期間		
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	対前年同期 増減率 (%)	
受注高 ※	7,218	—	4,045	—	△44.0	
受注残高 ※	3,054	—	1,383	—	△54.7	
売上高	6,097	100.0	5,381	100.0	△11.7	
売上原価	3,780	62.0	4,043	75.1	7.0	
売上総利益	2,317	38.0	1,337	24.9	△42.3	
販売管理費	574	9.4	565	10.5	△1.6	
営業利益	1,742	28.6	771	14.3	△55.7	
経常利益	1,744	28.6	732	13.6	△58.0	
特別損益	2	0.0	△2	0.0	△205.7	
当期純利益	1,248	20.6	509	9.5	△59.2	
EPS (円)	97.67	—	40.29	—	△58.7	

※ 受注高及び受注残高には有償受給材分が含まれております。

Point

### ①受注状況 ※

- 半導体分野：2,751百万円  
(対前年同期：48.0%減)
- F P D分野：423百万円  
(対前年同期：66.8%減)
- その他分野：870百万円  
(対前年同期：32.9%増)

### ②売上高

- 対前年同期11.7%の減少  
(分野別の詳細は次頁)

### ③売上原価

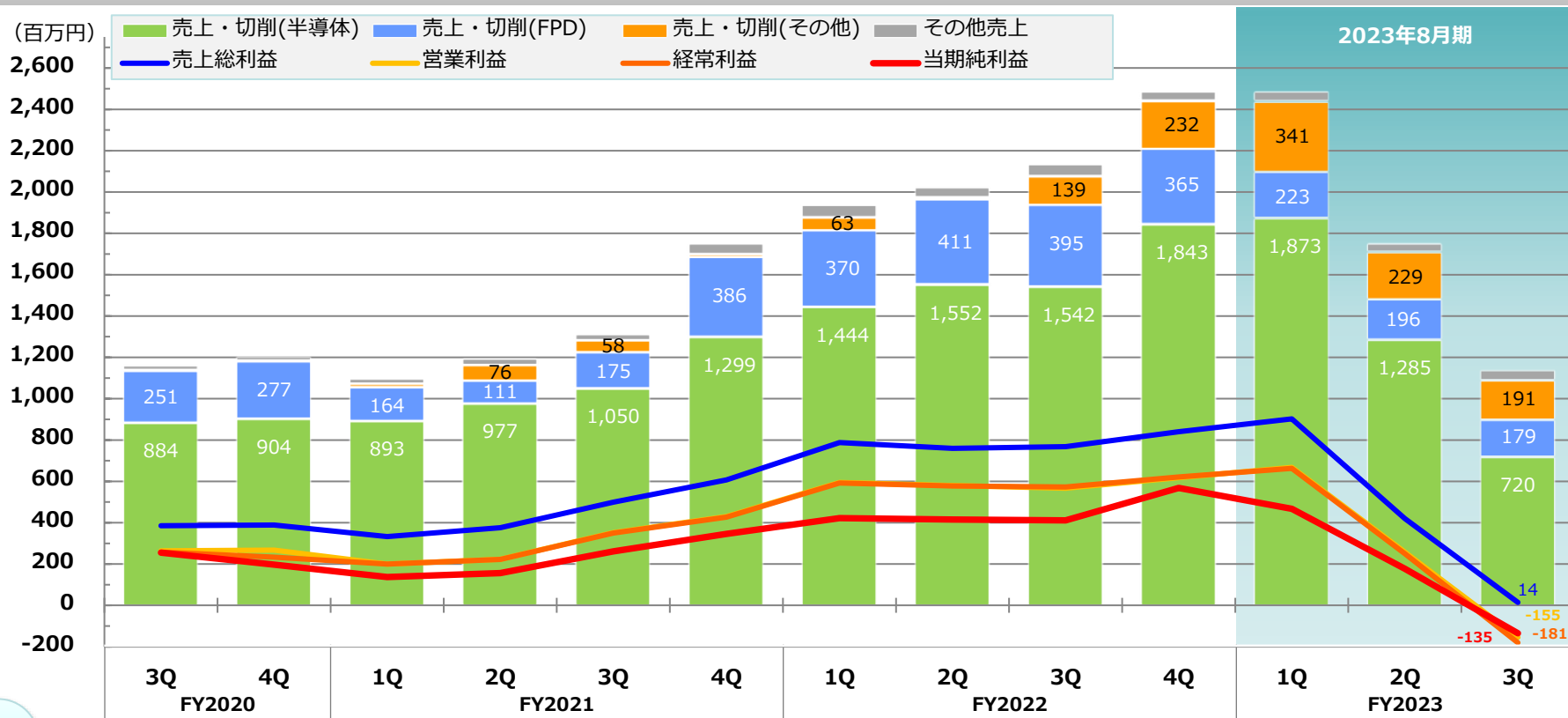
- 材料費：230百万円減少  
(対前年同期：22.3%減)
- 外注加工費：224百万円減少  
(対前年同期：23.8%減)
- 労務費：9百万円増加  
(対前年同期：0.9%増)
- 減価償却費：175百万円増加  
(対前年同期：34.4%増)

### ④販売管理費

- 研究開発費：30百万円減少
- 販管人件費：13百万円増加

# 1. 決算概要

## 四半期業績の推移



Point

### ①売上高は、半導体分野の減速強まる

- 半導体分野：3,879百万円（対前年同期：14.5%減）
  - ・市場環境悪化と想定以上の在庫調整の影響で減少
- FPD分野：598百万円（対前年同期：49.1%減）
  - ・市場停滞による売上停滞が継続

- その他分野：761百万円（対前年同期：258.9%増）
  - ・太陽電池製造装置部品は好調継続

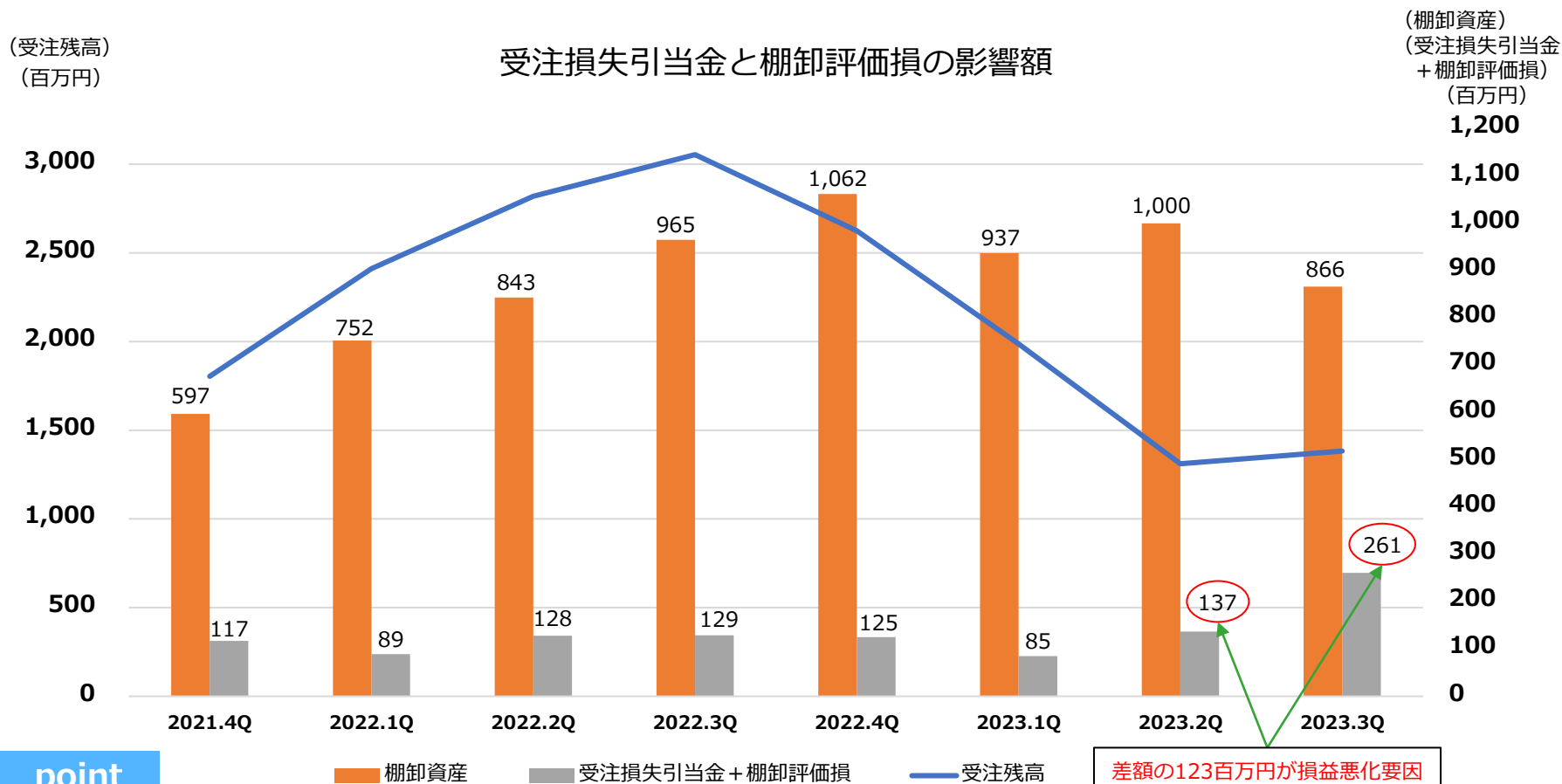
### ②損益面は売上減少と稼働率低下の影響等で減益

- ・受注損失引当金及び棚卸資産の評価損が大幅に増加
- ・当期純利益509百万円（対前年同期：59.2%減）

※グラフは四半期毎の会計期間の数値ですが、Pointのコメントは当期の累計期間の数値となっております。

# 1. 決算概要

## 受注損失引当金と棚卸評価損等の推移



- ✓ 第3四半期の稼働率悪化によって受注損失引当金と棚卸評価損が増加し、123百万円の損益悪化要因となりました。
- ✓ 受注損失引当金及び棚卸資産評価損は、未検収の受注残に対し、個別の受注案件ごとに過去の実績や追加発生原価の見積りから損失が見込まれるものを抽出して算出します。他案件と損益通算しない事から、受注残増加に伴い増加する可能性が高くなります。また、工場稼働率が低くなると時間当たりの単価が上昇する事から増加しやすくなります。

※受注損失引当金と棚卸評価損に関連する「仕掛品の評価及び受注損失引当金の見積り」は、前期の「監査上の主要な検討事項」(KAM)に選定されています。

# 1. 決算概要

## B/S分析

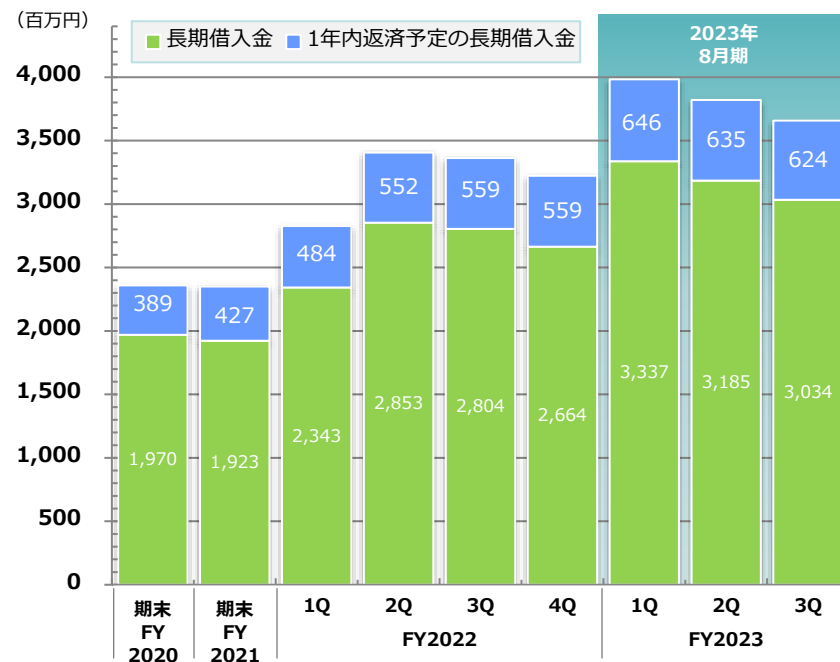
B/S

	2022年8月期 会計年度末 (百万円)	2023年8月期 第3四半期末 (百万円)
流動資産	6,591	5,353
現金及び預金	3,011	3,035
売上債権 (受取手形・売掛金・電子記録債権)	2,493	1,309
棚卸資産	1,062	852
固定資産	5,961	6,376
建物・土地	2,517	2,526
機械及び装置	2,971	3,485
流動負債	2,504	1,337
有利子負債(短期)※	559	624
固定負債	2,749	3,116
長期借入金	2,664	3,034
負債合計	5,253	4,453
純資産合計	7,299	7,276
総資産	12,552	11,729

※ 有利子負債(短期)：短期借入金+1年内返済予定の長期借入金

Point

- ① 資産：11,729百万円(前期末比:822百万円減少)
  - ・売上債権：1,183百万円減少
  - ・有形固定資産：437百万円増加
- ② 負債：4,453百万円(前期末比:800百万円減少)
  - ・未払法人税等：527百万円減少
  - ・支払手形及び買掛金：158百万円減少
- ③ 純資産：7,276百万円(前期末比:22百万円減少)
  - ・利益剰余金：46百万円減少
  - ・自己株式の処分等により23百万円増加
  - ・自己資本比率：58.1%→62.0%



## 2. 事業環境

### 今後の販売分野別の環境と方針等

#### 半導体分野

- ◆ 当初想定より市場環境の悪化と在庫調整が長期化
- ◆ 在庫調整は9～11月まで継続。市場環境は来期以降に緩やかな改善
- ◆ 新規顧客認証獲得済み。既存顧客からは試作受注拡大

特にメモリ向けが  
不透明で影響大

#### FPD分野

- ◆ OLED G6は2023年9月以降に低調ながらも再拡大見込み
- ◆ OLED G8は2023年11月以降拡大見込み（試作品出荷済み）
- ◆ 顧客のコストダウン要望に応えながら新機種獲得

#### その他分野

- ◆ 太陽電池向け活発 FPD分野売上超えが来期も継続見込み
- ◆ 加工協力企業確保と、組立工場新設で組立の一部内製化進める
- ◆ FPDと合わせた大型部品生産能力を月産3億円まで拡大

# 3. 2023年8月期の業績予想

## 当期の見通し（損益・設備投資・固定費要因）

業績  
予想

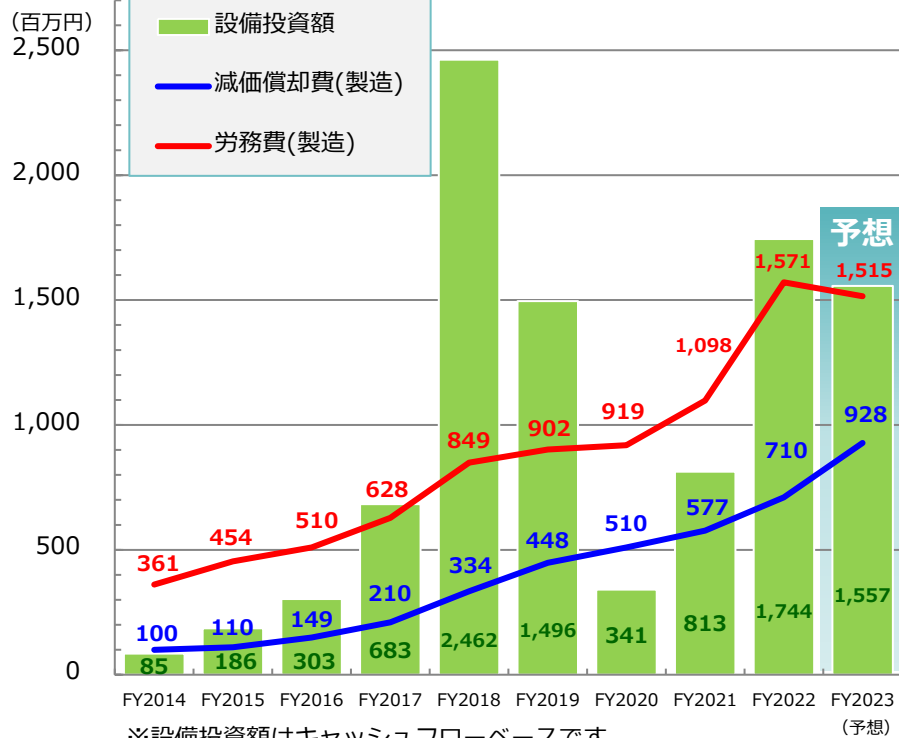
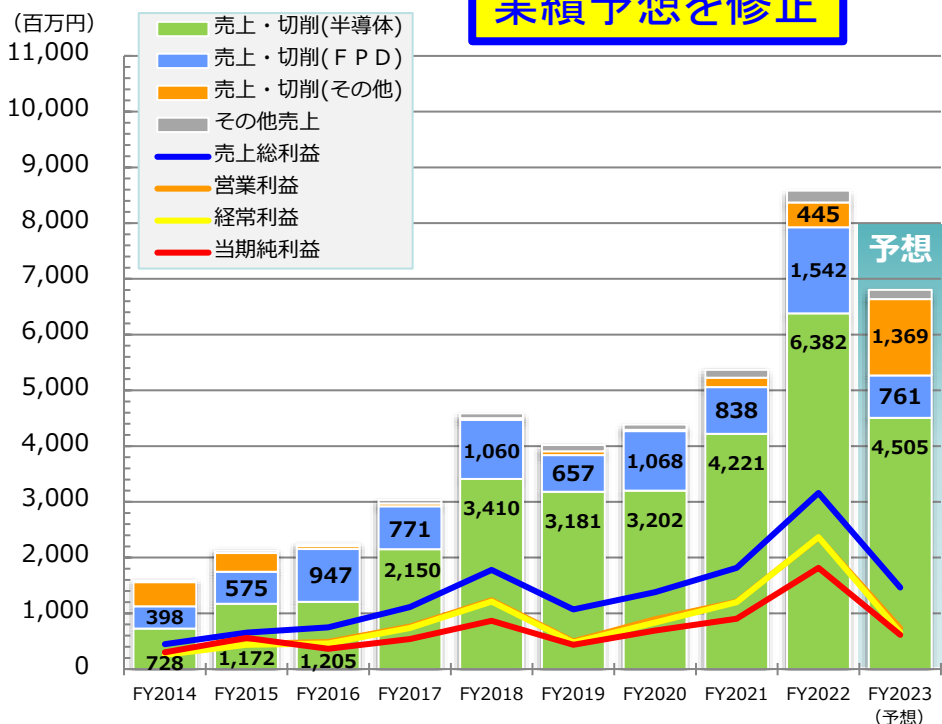
2023年8月期 業績予想	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	純利益 (百万円)	1株当たり 純利益(円)
通期	6,803	730	655	612	48.43

市況悪化に対し各種対策進めるも、今期中に間に合わず見通しを修正  
なお、現時点では期末配当の修正は行わない予定

Point

- ✓ 市場環境低迷と在庫調整長引き、対策実施
- ✓ 太陽電池装置向け組立工場新設・能力拡大
- ✓ 半導体新規顧客からの認証取得実現
- ✓ 投資先送、各種施策実施も効果は来期本格化

業績予想を修正



私達は持続可能な経営を念頭に  
技術で社会貢献できる企業を目指します



# 注意事項

本資料に掲載された情報、及び、口頭によって説明された実現していない内容に関しては、ある一定の仮定の元に予想された見通しであり、マルマエ経営陣の判断など不確実要素を含んでおります。

本資料は、株主・投資家などの皆様にマルマエの現況と経営方針をご理解いただくために作成されたものであり、利用者に対して、当社株式の購入・売却など直接的な投資判断を提供するものではありません。投資に関する責任は負いません。

数値などの情報には注意をはらっておりますが、掲載の内容については未監査の数値も多く、確度を保証するものではありません。また、掲載された情報、またはその誤りについて、その理由に関わらず、当社は一切責任を負うものではありません。

本資料に関するお問合せ先

株式会社マルマエ 管理本部管理部総務課 IR担当

[ir@marumae.com](mailto:ir@marumae.com)

TEL 0996-68-1140 FAX 0996-68-1151

# Company Profile

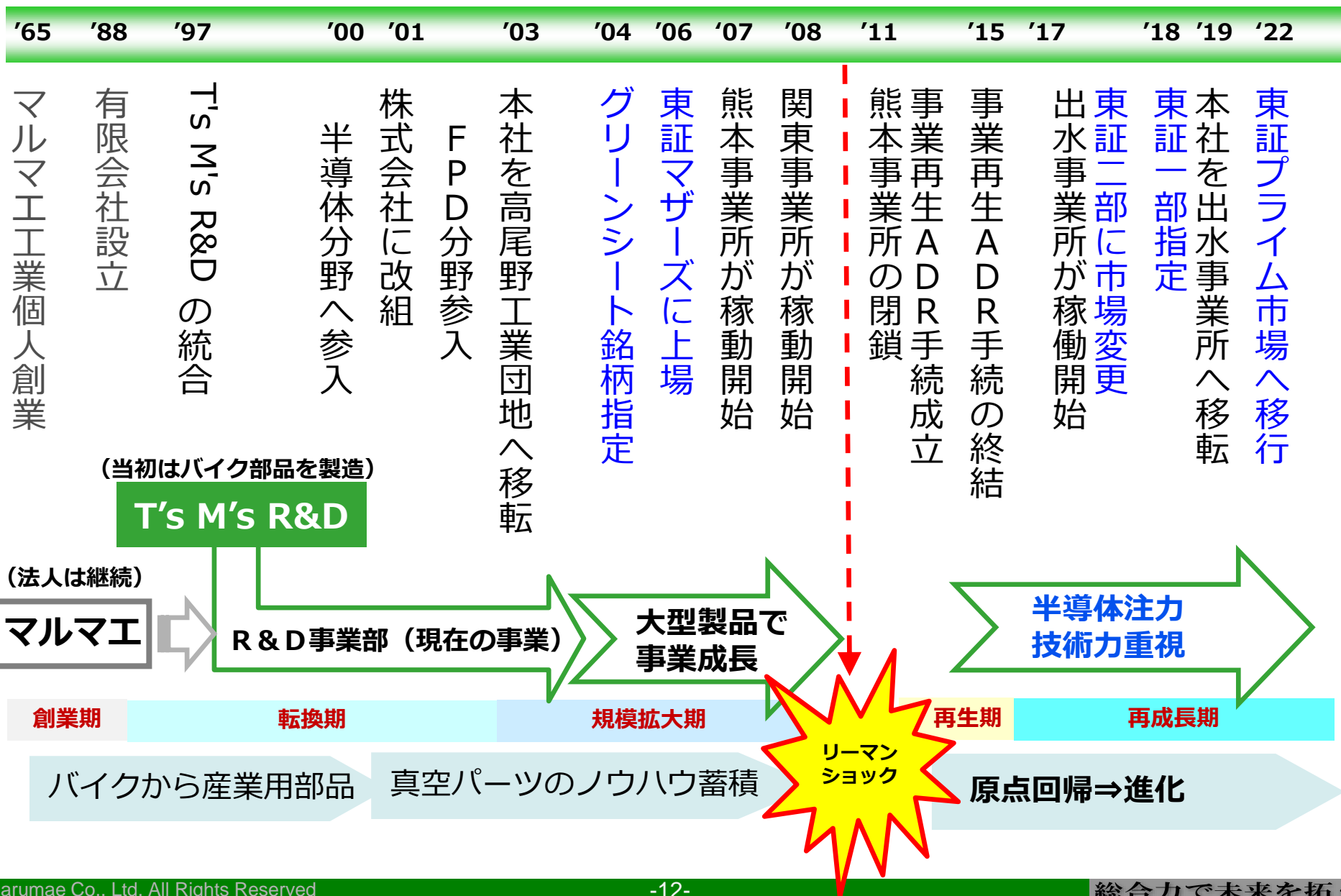
企業情報

# 参考資料（現事業の始まり）

現在の事業はレース活動から始まりました

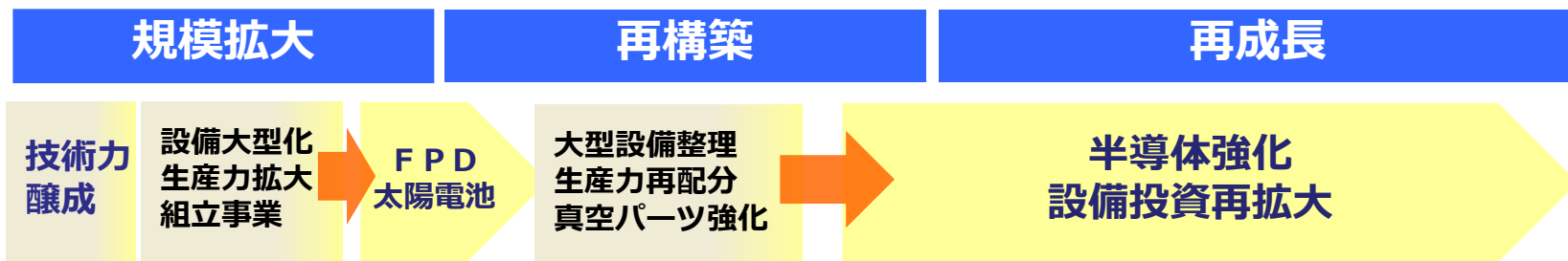
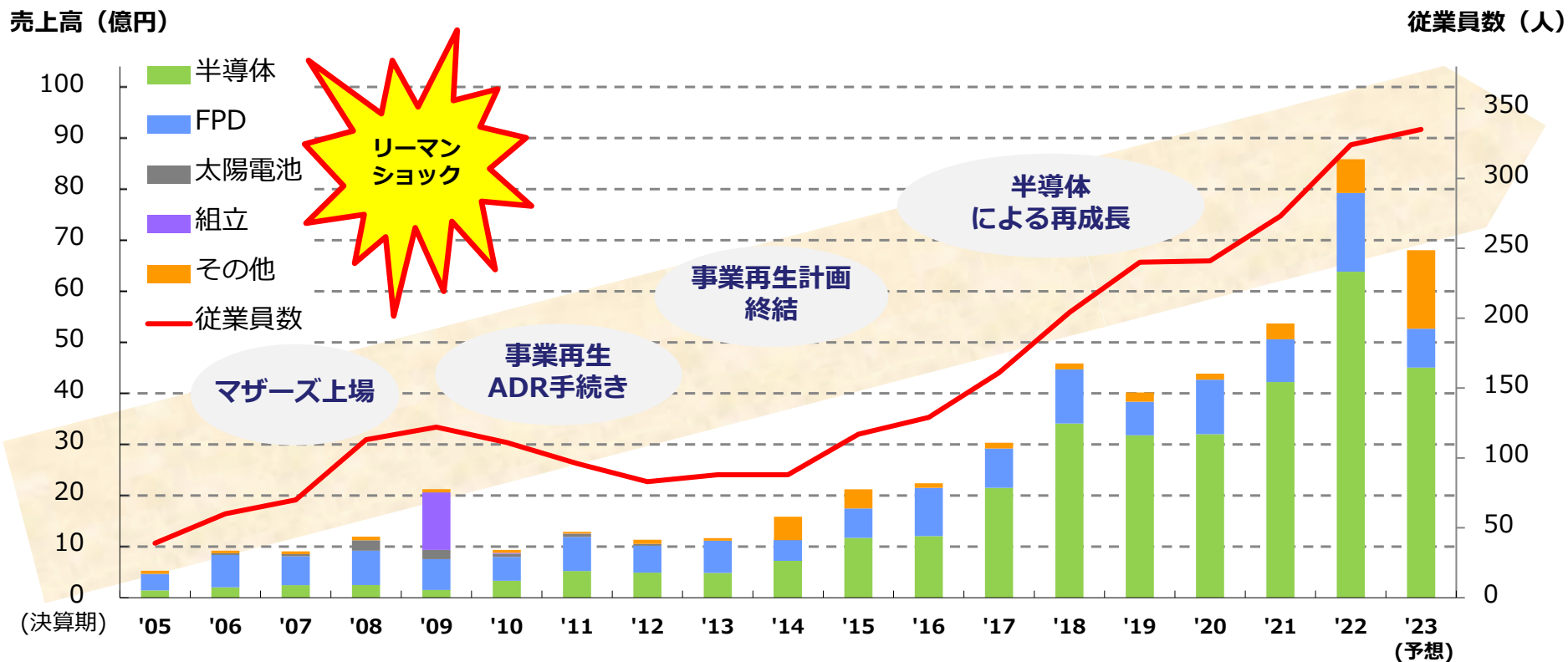


# 参考資料（沿革と事業変遷）



# 参考資料（沿革と事業変遷）

## 事業成長と成長ドライバー



# 参考資料（現在の事業内容）

## 主要工程・主要製品

当社製品は半導体・FPD製造装置の心臓部を支えています

### 主要工程（半導体）

エッチング  
CVD  
コータ/デベロッパ  
洗浄

### （FPD）

エッチング  
CVD  
コータ/デベロッパ  
スパッタ  
洗浄  
イオン注入

### 主要製品

真空チャンバー  
シャワーヘッド  
排気板  
静電チャック  
ヒーター類  
上部電極  
ターゲット  
搬送系パーツ類  
各種真空パーツ類

※画像はイメージです

# 参考資料（会社概要）

会社名	株式会社マルマエ（Marumae Co., Ltd.）	発行済株式総数	13,053,000株
設立	1988年10月	単元株式数	100株
資本金	12億4,115万円（2023年5月31日現在）	株主総数	12,006名
役員	代表取締役社長 前田 俊一 取締役 海崎 功太 取締役（監査等委員）外西 啓治 取締役 安藤 博音 取締役（監査等委員）桃木野 聡 取締役 門田 晶子 取締役（監査等委員）山本 隆章 取締役 世耕 久美子 取締役（監査等委員）宮川 博次	大株主 （普通株式）	前田 俊一 4,828,817株 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 809,600株 前田 美佐子 504,000株 前田 良子 180,000株 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY FOR STATE STREET BANK INTERNATI ONAL GMBH, LUXEMBOURG BRANCH ON BEHALF OF ITS CLIENTS: CLIENT OMNI OM25 179,858株 五十嵐 光栄 169,000株 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 147,800株 マルマエ共栄会 126,900株 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019 102,500株 川本 忠男 88,900株 (注) 自己株式が412,494株あります。 (2023年2月28日現在)
従業員数	330名 うち 臨時雇用者等 145名（2023年5月31日現在） 他 派遣社員38名		
所在地	出水事業所 〒899-0216 鹿児島県出水市大野原町2141番地 高尾野事業所 〒899-0401 鹿児島県出水市高尾野町大久保3816番41 関東事業所 〒351-0014 埼玉県朝霞市膝折町2-17-15		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精密機械、精密機器の設計、製造、加工</li> <li>・精密機械部品の設計及び製作</li> <li>・産業及び医療機械器具の設計、製造、販売</li> <li>・ソフトウェアの開発、販売 ・製缶工事 ・配管工事</li> <li>・運送業務 ・不動産の賃貸</li> </ul>		
経営理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術は究極を目指し</li> <li>・競争と協調を尊び</li> <li>・技術注力企業として社会に貢献する</li> </ul> <p>経済を支える“モノづくり”の中で、モノづくりの源流である部品加工にこだわっていきます。そして、さまざまな分野で総合メーカーを支えられる企業となるために先端技術と供給力を持つ部品加工のリーディングカンパニーを目指します。</p>		